

令和5年3月13日

報道機関 各位

北陸から、未来を、共に創る
第2回北陸未来共創フォーラム
シンポジウムを開催

このたび、北陸未来共創フォーラムは、第2回シンポジウムを開催します。

北陸未来共創フォーラムは、北陸経済連合会、富山大学、金沢大学、福井大学、北陸先端科学技術大学院大学が、文部科学省令和3年度国立大学経営改革促進事業の支援を受け、令和3年11月に設立された、北陸地域で活躍する農林業・水産業、製造業やサービス業、地方自治体や金融機関の方々が業種や組織規模を超えて出会い、交流する産学官金プラットフォームで、創設から1年が経過しました。

今回のシンポジウムは、このプラットフォームで生まれた「地方創生」への取り組みと、本フォーラムの新たな企画を広く周知するとともに、各界からの意見をいただき、本事業に生かすことを目的としており、分科会活動報告や新設分科会を紹介するとともに、本フォーラムとの連携に向けて「北陸RDX」の紹介を予定しています。

さらに石川会場の隣接スペースでは、各分科会個別ブースを設け、これまでの取り組みや今後の計画などを紹介し、参加者と情報交換を行うことで地域課題解決に向けた取り組みの理解を深めます。

つきましては、事前報道および当日取材について、よろしくお願ひします。

第2回北陸未来共創フォーラムシンポジウム

併催：産業分野別ポスター展示&個別説明ブース・交流会（メイン会場のみ）

日時 令和5年3月20日（月）13:00～15:50

（個別説明・交流会 15:50～17:00）

メイン会場 ホテル金沢(石川県金沢市堀川新町1-1)

サブ会場 富山大学五福キャンパス・黒田講堂ホール

福井大学文京キャンパス・アカデミーホール

※メイン会場からリアルタイム配信を行います。

その他 事前申込制・どなたでもご参加いただけます。

※詳細は別添チラシのとおり

【本件照会先】 富山大学研究振興部研究振興課 日水

TEL: 076-445-6936(直通) Email: 3ren_somu@adm.u-toyama.ac.jp

第2回 北陸未来共創フォーラム シンポジウム

北陸から、未来を、共に創る

北陸地域に拠点を置く多様な者たちがつながり、共に語り、学び、気づきあって、オール北陸で新産業創出や人材育成に取り組み、日本の未来社会に向けた地方創生を目指すため、産学官金プラットフォーム「北陸未来共創フォーラム」を創り、さまざまな活動を行っています。

日時：2023年3月20日(月) 13:00-15:50(予定)

■メイン会場

【石川会場】ホテル金沢 (金沢市堀川新町1番1号)

併催：産業分野別ポスター展示ブース&個別説明・交流会

■サテライト会場(オンサイトでリアルタイム配信もあります)

【富山会場】富山大学五福キャンパス
黒田講堂ホール

【福井会場】福井大学文京キャンパス
アカデミーホール

-PROGRAM-

- | | |
|-------------|--------------------------|
| 13:00-13:15 | オープニング |
| 13:25-15:30 | 分科会活動報告、質疑応答、 新設分科会紹介 |
| 15:30-15:45 | J-NEXUS 北陸 RDX の紹介 |
| 15:45-15:50 | クロージング |

15:00-17:00 【隣接スペースにて】
ポスター展示・個別説明・交流会(石川会場のみ)



参加費
無料

※要事前申込

事前申込方法

下記 URL、もしくは2次元コード
からオンラインで事前登録をお願い
いたします。

<https://forms.gle/du7sHFhucED8VKwa6>



フォーラムの詳細・会員登録(入会)・お問合せに
ついてはこちら!

<https://hokuriku-mirai.jp>

北陸未来共創フォーラム



新しい発見、新しい結合、新しい価値。

北陸未来共創フォーラム

産学官金プラットフォーム for Innovation challenge

北陸経済連合会



金沢大学
KANAZAWA
UNIVERSITY

国立大学法人
福井大学
UNIVERSITY OF FUKUI

JAIST
JAPAN
ADVANCED INSTITUTE OF
SCIENCE AND TECHNOLOGY
1990

シンポジウム運営事務局

株式会社コンベンションリンケージ Linkage 北陸内
〒920-0025 石川県金沢市駅西本町1丁目14番29号 サン金沢ビル3F
TEL: 076-222-7571 FAX: 076-222-7572
E-mail: hokuriku-mirai@c-linkage.co.jp

北陸未来共創フォーラムとは

我が国は、少子高齢化や過疎化の進展、大都市圏への過度の一極集中状態といった“待ったなし”の社会的課題に直面しています。これを打破するには、**地域の力を集結して地域経済を持続的に活性化させ、人口減少を克服することが必要**であり、これこそが「地方創生の核」に他なりません。

同時に、新型コロナウイルス感染症の世界的流行や国際的な緊張の高まりは産業停滞を招いただけでなく、これまでの経済活動や人々の生活様式、組織や個人の意識・価値観までもドラスティックに変化させつつあります。

こうした状況のなか、北陸地域は、**我が国が抱える社会的課題を真っ先に体験している「フロントランナー」**であり、かつ地域経済を活性化させ人口減少を克服する**「地方創生」の旗手として、ひとつの課題解決モデルを示せる可能性の高い「ポテンシャルリスト」**でもあると考えています。

では、北陸地域において「地方創生」を確かなものとするために、何が必要でしょうか。

私たち北陸経済連合会と国立4大学は、今こそ、北陸地域で活躍する農林業や水産業の方々、製造業やサービス業の方々、

地方自治体や金融機関、NPO等の諸団体の方々が、**業種や組織規模といったあらゆる壁を越えて出会い、交流しあえる、豊かな土壌ともいべきプラットフォームづくりが必要**であると確信しています。

この巨大なプラットフォーム（フォーラム）は、これまで出会うチャンスがなかった者がつながり、そして輪が広がり、互いに学び合うことのできる**「出会いの場」**です。

北陸で活躍するプレーヤーたちが、「地方創生」を共通言語として新たに出会い、異なる視点・視座や、自社・自団体の潜在的な可能性への気づきを得るとともに、互いに学び合い、フィードバックしあうことで、北陸の未来に向けた「地方創生」の流れを太く、大きなものにしていきます。

このフォーラムに参加いただく企業・諸団体の皆様と、北陸経済連合会および4大学が集うことで、この北陸の地で1企業・1団体や1大学では成し得なかった出会いから、**新たな取組み、事業・ビジネス、制度などが次々と生まれ、北陸地域が「課題“解決”地域」に生まれ変わり、「地方創生」が確かなものになっていく、そんな北陸の未来を皆で共に創りたい**と考えています。

新たな活動

北陸未来共創フォーラムはこのような思いのもと、2021年11月に設立し6つの分野別分科会を設け、新たな知と人材の創出による地域の経済的・社会的価値の創造に取り組んでいます。

今回、参加企業等のニーズ及び北陸地域の産業課題等を踏まえ、2023年4月から**北陸地域の新たな基幹産業となる「観光分野」と、大幅なグローバル市場の拡大が見込める「グリーンイノベーション分野」**に新たな分科会を設置し、観光価値の創出、北陸からのGX牽引を目標として活動を開始します。

プログラム

●13:00～13:15

開会挨拶 金井 豊（北陸未来共創フォーラム会長・北陸経済連合会長）
趣旨説明 和田 隆志（金沢大学長）

●13:25～15:30

分科会活動報告①

進行 齋藤 滋（富山大学長）
・ヘルスケア分科会 ・マテリアル分科会
・地元人材育成分科会 ・人材流入・地域定着分科会

分科会活動報告②

進行 上田 孝典（福井大学長）
・先端エレクトロニクス分科会 ・次世代農林水産分科会

新分科会紹介

・観光分科会 ・グリーンイノベーション分科会

●15:30～15:45

J-NEXUS 北陸 RDX の紹介～北陸未来共創フォーラムとの連携に向けて～

井熊 均（一般財団法人北陸産業活性化センター エグゼクティブフェロー RDX推進室長 J-NEXUS 北陸 RDX 統括エリアコーディネーター）

●15:45～15:50

閉会挨拶 寺野 稔（北陸先端科学技術大学院大学長）

●15:00～

ポスター展示

●15:50～17:00

個別説明・交流会

石川会場では、隣接スペースにてテーマ別の個別ブース（ヘルスケア、マテリアル、人材育成、人材流入・定着、先端エレクトロニクス、次世代農林水産、観光、グリーンイノベーション）を設けており、これまでの取組みや今後の計画など、コーディネーターからの説明や相談を行うことができます。また、他の参加者も交え、情報交換など交流できるスペースも設けています。

事前申込方法 ※参加費無料

下記 URL、もしくは2次元コードからオンラインで事前登録をお願いいたします。

<https://forms.gle/du7sHFhucED8VKwa6>

